



No. 111

1997. 1. 9

佐賀大学情報処理センター
業務室 (8592)

1. ATM-LANの実験運用の開始について
2. 電子メールの利用について
3. ダイヤルアップ (PPP) 接続用電話によるシリアル接続について
4. コミュニケーション・サーバーの利用調査について

1. ATM-LANの実験運用の開始について

今年導入されたATM-LANの実験運用を開始します。ATM-LANという新しいネットワーク技術を利用して導入されたコンピュータ・システムは、グラフィック処理を得意とするSGIのグラフィックEWSで、センターにATMサーバー (INDIGO2) を配置し各学部16ヵ所にATM端末 (INDY) を設置しています。

利用できるソフトは、テレビ会議 (InPerson)、プログラム言語 (C++, Fortran, Pascal)、科学技術計算支援ツール、分子設計支援ソフトウェア、WWW統合ソフトウェア、マルチメディア・オーサリングツールなどです。

グラフィックEWSを利用するには、センターのEWSにユーザー登録等が必要となりますので、利用を希望されるユーザーは、センターにご連絡下さい。

2. 電子メールの利用について

本学でも電子メールの利用が増えており、それに伴い大容量のメール (画像データが含まれたものなど) が送信されることが増え、電子メール・システムの運用に支障をきたすことがあります。また、同じように本学から大容量のメールを送信した場合も相手側の電子メール・システムに支障をきたすこともあります。

そのため、電子メール・システムの安定運用のため5MB以上のメールは送受信できないように制限しました。容量の大きいメールを送信される場合は、メールの容量を確認し、5MBを超えるメールを送信する場合は分割して送るなどの対策をとって下さい。また、5MB以上のメールが送信されてきた場合は、送信者に注意のメールを出すようにしています。

センターのEWSの各ユーザーが利用できるハードディスクの容量は10MBとなっており、空き容量が少なくなるとメールの送受信ができなくなることがありますので、定期的にEWSにログインしハードディスクの空き容量を確認し、空き容量が少なくなっている場合は、不要なファイルを消去するなどの対策をとって下さい。

3. ダイヤルアップ (PPP) 接続用電話によるシリアル接続について

現在センターでは、PPP接続サービスの試験運用を行なっていますが、PPP接続用電話番号28-8106、28-8107、28-8108で、電話番号28-8104、28-8105で行っているシリアル接続と同様なサービスが可能となりました。

以下にその手順を示します。アンダーライン部分が入力部分で、[]で囲まれている部分は説明です。

```
at
ok
atdp288106 [他に、288107,288108の番号も可能]
CONNECT 9600 [MAX 28800bpsで接続が可能]
Use 'telnet' as userID(without passwd) for serial connections!
Enter UserID('telnet' for serial connection): telnet [ユーザー名ではなく、telnetと入力する]
Password: [入力不要、リターンのみ]
SunOS UNIX (mitsuse) (ttyp4) [以下通常のtelnet接続と同様]
login:
```

なお、PPP接続サービスが4月より正式運用となりましたら、電話番号28-8104、28-8105もPPP接続となり、シリアル接続サービスの接続手順も上記のようになりますので、ご注意ください。

4. コミュニケーション・サーバー (C・S) の利用調査について

平成10年(1998年)2月にセンター・システム及び図書館システムのリプレースが行われます。このリプレースに伴いC・S経由での学内LANの利用についての見直しも行われる予定です。

現在、研究室等のパソコンを学内LANに直結しセンターシステム及びインターネットを利用しているユーザーも年々増加していますが、C・Sを経由して学内LANを利用しセンター及び図書館蔵書検索、インターネットを利用しているユーザーも少なからずおられるようですので、センターではシステムのリプレースの参考資料にするためC・Sを利用しているユーザーの実態調査を行うことにしました。

この調査は、C・Sを利用しているユーザーを対象としていますので、利用しているユーザーは、研究室及び講座単位で回答し、この調査用紙を1月24日(金)までに必ずセンターに提出して下さい。

1. 氏名・所属

氏名 ()
学部 () 学科・課程 ()

2. 利用者身分及び利用人数

利用者身分【イ. 教官 ロ. 職員 ハ. 院生 ニ. 学部学生 ホ. その他】
利用人数 (人)

3. C・Sに接続されているパソコンの設置場所及び台数

設置場所【建物名 () 階 () 部屋名 ()】接続台数 (台)
設置場所【建物名 () 階 () 部屋名 ()】接続台数 (台)
設置場所【建物名 () 階 () 部屋名 ()】接続台数 (台)

4. 利用目的(複数回答可)

イ. センター・システムの利用 ロ. 図書館の蔵書検索
ハ. 大型計算機センターなどの他機関の利用 ニ. 学科内等のコンピュータの利用

5. C・S接続されているパソコンのネットワーク環境について

イ. 直結(TCP/IP)とC・Sとの併用利用 ロ. C・Sのみでの利用

問5でイ(直結(TCP/IP)とC・Sとの併用利用)と回答された方だけにお訪ねします。

6. 併用利用しているパソコンの台数は何台ですか

C・S接続台数 (台) 併用利用しているパソコン台数 (台)

問5でロ(C・Sのみでの利用)と回答された方だけにお訪ねします。

7. 平成10年2月までに学内LANに直結する計画はありますか?

イ. ある【予定はいつですか:平成 年 月ごろ、直結台数 (台)】
ロ. 考えているが、直結時期は未定
ハ. 今のところない

問7でハ(今のところない)と回答された方だけにお訪ねします。

8. その理由は何ですか?

イ. 直結する費用がないため ロ. パソコンの機種が古いため
ハ. その他 ()

9. リプレース時にC・Sがなくなると支障をきたしますか?

イ. 支障をきたす ロ. 支障をきたさない ハ. 今のところわからない